

地域に根ざし、行政や外部団体とも協同した活動スタイル

とーと
フレンズ

子育てを応援する活動、学びの場を提供

WakuWakuサロン

塩澤 美由紀さん、片倉 裕枝さん(第3地域 メンバー6人)

ハギレ革でつくるSDGsキーホルダー
夏休みWakuWakuまつり@いたばし夏ボラ2024

板橋区を中心に、ママ、パパ、子どもたちが、いつでも安心して参加できる「居場所」を提供しています。写真を見ながら褒めることで自己肯定感を高める新しい子育て習慣「ほめ写」にも取り組んでいます。長く参加してくれている子どもたちの成長を感じる時が何よりの喜びです。

新型コロナウイルスの影響下でもオンラインを活用し、活動を継続してきました。毎回大好評の中医未病講座では、30人の定員を超える応募があります。誰もが気軽に安心して参加できて、WakuWaku（ワクワク）する気持ちを持ち帰っていただける場を目指しています。



中医未病講座ではセラピストが自分の体質に合わせた食材を伝授

一人でも始められる新たな活動スタイル

このゆび
とまれ

気軽に参加できるサロンでお手伝い

渋谷区 本島 清子さん(第2地域)



東都生協に加入してもう20年くらいです。下の子が中学生になって、どこかで働くほどではないけれど、長年お世話になったので「何かお役に立てることはあるのかしら～」と思い、これまで組合員活動の経験はなかったのですが、登録してみました。

地域のサロンに参加してみたら、偶然PTA時代にお世話になった方がいて「一緒に手芸とかやりましょう」というお話をいただき、毎月のサロン活動を楽しんでいます。少しずつ、友達の輪を広げていけたらなと思っています。

このゆび
とまれ

有機栽培で家庭菜園をしませんか

町田市 森田 亜貴さん(第8地域)

第8地域委員会主催の
サロンで有機栽培の
考え方について
お話を森田さん

「このゆびとまれに」に登録したのは、東都生協の組合員に有機栽培による家庭菜園を普及させたい思いがあったからです。1人からできるこの活動で、同じような考えの仲間を探せるといいなというほんのりと淡い期待をもって登録してみました。

登録後、第8地域のサロンで仲間を募る機会があり、環境保全を考えつつ、家庭菜園で野菜を育てたいと思っている人が少なからずいるという手応えを感じました。これからは、組合員に向けてどのような情報発信ができるかを考えていきたいです。

とーと
フレンズ忙しい日々の暮らしの中で、
私らしくいられる
活動の場を求めてMOGMOG
編集メンバーが
取材しました
アールグレイ次回開催するイベントのチラシをもって…
左から 松本 さゆりさん、大平 涼代さん

活動団体の登録が「2人」からできることを知り、お子さんが幼稚園の頃からのママ友2人で、新たにとーとフレンズを立ち上げました。それぞれが、別の時期に東都生協で地域コーディネーターの経験はありましたが、松本さんは仕事、大平さんは家庭の事情で、商品を利用するだけになっていったそうです。仕事、子育て、介護など、多忙な日常の中でも、自分らしくいられる時間を作るために、「アールグレイ」の活動を始め、学びと新しい出会いを得ているとのこと。

「参加者が熱心に質問し、笑顔で帰ってくるのが一番の喜び」と語るお2人。

組合員活動が初めての方にも気軽に参加してほしいと、フェイスエクササイズや資産運用の学習会など、大田区を拠点に活動しています。

「食をすること、楽しいことが大好きなメンバーを増やしていきたい」と、これからの希望を語ってくれました。

興味・関心のあることでつながる、
広がる、新たな参加スタイルとーと
フレンズ

週に1回のアンチエイジングヨガで体力アップ!

さんぽんすぎヨガ

Oさん(第5地域 メンバー11人)

さんぽんすぎセンター(杉並区)にて、ストレッチからヨガのポーズまで、
講師は「東都人材バンク」の
大谷裕子さん

これまで組合員活動の経験はなかったのですが、コロナ禍で体力の衰えを感じていたので健康のため、また地域の方のお顔が分かればと思い、思い切って登録しました。

Webでの申請や活動報告になり、紙の書類に慣れている方からは不安の声も聞こえてきましたが、実際に使用するとほんの数分、スマホ入力でよいので煩雑さがなくなったと思います。他地域の「地域版ウォ」でも募集を呼び掛けたところ、たくさんの体験希望があり、男性の参加もありました。

とーと
フレンズ

歴女・歴男あつまれ～!

世田谷区古文書研究会

Yさん(第6地域 メンバー5人)

メンバーの実家の蔵から出てきた
『天保武鑑』。
江戸時代の幕府役人の役職など
基本情報が載っている一覧

世田谷区近辺の古文書愛好家をメンバーに、古文書を読み解きながら歴史とその背景を探る活動を行っています。コロナ禍で人数が減ったこともあり、友人の勧めで「とーとフレンズ」に登録しました。

地域の縛りもなく、組合員でない方も登録ができるので、参加者が増えてにぎやかになりました。以前は男性が多い会でしたが、東都生協でお知らせをしたことで女性の参加も増えました。

これからは講師を呼んで講演会も企画してみたいです。

とーと
フレンズ

美と健康の源はおいしい食事から

はなこカフェ

Mさん(第9地域 メンバー8人)

「野菜と果物食べくらべ」試食会終了後、
ニコニコ顔のメンバーたち

これまで活動していた小平東部ブロック委員会のメンバーで「とーとフレンズ」に登録しました。「はなこカフェ」の名前は、花小金井（はなこがねい）地域の名前から付けました。活動範囲が広がり、小平市外のメンバーや参加者が増えてよかったです。東都生協の食材を使った料理講習会、メンバーが講師になってのパン作りや地域組合員とのカフェなどを行っています。産地・メーカー訪問もぜひ企画したいです。

くらしに潤いを、
わたしスタイルで
「くみかつ」
やってみませんか?



東都生協の組合員活動をご存じですか?
商品を真ん中に、興味・関心のあることで自分のスタイルに合わせてできる新たな活動が2024年4月からスタートしました。
新年号では、わたしスタイルで楽しむ「くみかつ」を始めている人たちをレポート。
東都生協の魅力を紹介します。

「とーとフレンズ」

とーと
フレンズ

このゆびとまれ

このゆび
とまれ

組合員2人以上を含む仲間とグループを作り、登録・活動ができます。商品を真ん中に興味・関心のあることでつながり合い、よりよいくらしや願いを実現するための自主的な活動を行います。

1人でも始めることができる組合員活動です。地域委員会に登録することで、地域の活動情報を受け取り、同じ興味・関心を持つ仲間探しなどのサポートを受けることができます。

誰もが安心して暮らせる社会のために / 未来につなぐ募金

東都生協では、誰もが健康で安心して暮らし続けることのできる地域社会の実現を目指す活動(団体)を応援、助成を行っています。組合員一人ひとりの思いを寄せ合い集めた募金を、東都生協の商品に換えて応援する仕組みです。毎号、助成団体を紹介しています。



団体名 特定非営利活動法人 DV対策センター

設立 2020年
代表者 穂志乃 愛莉さん(ほしの あいり)
活動拠点 横浜市青葉区
メンバー 心理カウンセラー、サポーターなど
活動内容 母子家庭や若者のための就労・就学支援、トラウマケア講座やエンパワメント講座などの啓発支援、フードバンクなど

ボランティアの受け入れ あり(activoを通じて募集)
広報ツール ホームページ(<https://dvtaisaku.jp/>)、X、アメブロ、Facebook、LINE

助成団体紹介
Vol. 20

女性と子どものしあわせな居場所「ラフェリーチェ」の夏祭り

今回は、「安心安全で、多様性のある夏祭り」をテーマに開催。さまざまな事情(DV・虐待で避難中、障害や精神疾患を抱えて外出が難しい、親が仕事で忙しく1人で過ごしているなど)のお子さんが参加していました。

その中での「メタバース英語教室&抽選会」には、会場とオンラインで30人ほどの子どもたちが参加しました。英語はクイズ形式で楽しく学べるようになっており、お楽しみの抽選会は袋いっぱいのお菓子や図書券が当たります。次々と番号が呼ばれ、景品がわずかになっていく中、「まだ番号が呼ばれない、次こそ呼ばれますように!」と子どもたちの祈るような言葉としぐさがなんともかわいらしく、とても温かい気持ちになりました。

「つらい経験をしている子どもたちの心の傷は消えることはないけれど、それが小さくて軽いものになるように、楽しい経験をたくさんしてもらいたい。そして、公的な支援が当たり前にある社会にしていきたい」と代表の穂志乃さん。

この日も東都生協の野菜配付があり、持ち帰る親子の姿がありました。



的当て



笑顔でポーズを取ってくれました



団体名 認定 特定非営利活動法人 女性スペース結(子どもレストランゆい)

設立 2001年5月
代表者 中村 敏子さん
活動拠点 東京都中野区・埼玉県
活動内容 女性相談事業、女性の自立支援、シェルター運営、居住支援、子ども支援

メンバー 正会員30人、サポート会員90人
(内食堂ボランティア12人、責任者 斉藤緑さん)
ボランティアの受け入れ あり
広報ツール 中野区社会福祉協議会の子どもほっとネットに参加、ホームページ(<http://watashihiro.com>)、Instagram、X

助成団体紹介
Vol. 21

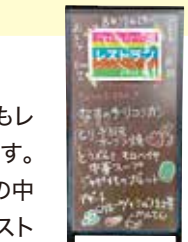
笑い声と笑顔に包まれた貴重な居場所

5時半を過ぎるとにぎやかな声とともに階段を駆け上がってくる音が聞こえてきます。今日は月2回開催される子どもレストランの日。「今日のメニューは何かな?」入ってくると同時に、準備に忙ししているスタッフの手元をのぞき込みます。

この会は2001年に女性の人権を守るためにさまざまな活動をしてきた女性たちが、DV防止法の施行を機に地域の中でDVの根絶を目指し立ち上げました。2018年からはシングルマザーや働く保護者の子育てを応援したいと子どもレストランをスタート。お母さんが忙しく1人で訪れた子どもには「お母さんの分も持って帰ってね」とスタッフが手際よくタッパーに詰めて手渡します。料理上手な斉藤さんの手にかかるるとどんな食材でも豪華な一品になり、それを楽しみにしている親子も多いのです。

2011年東日本大震災の被災地とつながりができ、その縁から新鮮な魚を毎回送っていただくようになりました。また東都生協のほか、地場野菜の農園のご厚意により旬の野菜をいただき感謝しています。Instagramを見た高校生が「手伝ってみたい」と声を掛けてくれることも。スタッフ・ボランティアの力を借りながら、この場が開かれた安心できる居場所になってくれたらと願っているそうです。

今日も子どもたちが丸テーブルを囲んで学校の話をし、「一緒に食べるのはおいしいね」とそんな楽しい会話を聞きながら、スタッフもニコニコ顔になっているのが印象的でした。



手書きの看板



今日もたくさんのおかずが並びます

商品が真ん中! 商品をもっと知りたい!

商品おしゃべり会

新商品や人気商品を自宅で試食し、担当職員とオンラインで感想を意見交換します。
※任期は半年(上期4~9月、下期10~3月)、2月と8月に募集しています

商品委員

よりよい商品作りのための学びと気づきを広げるために、毎月の新商品の確認と、年に数回の学習会や産地・メーカー視察などに参加し、意見や質問を出します。



※年1回1月に募集し、任期は1年です

商品委員会で調理中の様子

商品モニター

組合員の声を東都生協の商品や利用の仕組みなどの開発・改善につなげるための登録モニター活動です。
※年1回1月に募集し、活動期間は1年です

好きや得意を生かして!

東都人材バンク

あなたが持っている知識・スキルを生かし、講師に登録。「とーとフレンズ」や地域委員会などから依頼を受け、講師として活躍します。自ら企画の開催もできます。組合員同士が教え合い、学び合うための制度です。
※登録期間は4月から1年間です。年1回1月に募集し、2月に登録説明会を開催します

活動アシスト

主催企画など運営経験のある組合員活動経験者が登録対象です。地域委員会や「とーとフレンズ」からの依頼を受け、企画運営に協力します。得意なことを生かした役割で、初めて組合員活動をする人の後押しをします。
※登録は随時。お住まいの地域委員会に登録します

私たち組合員は、同じ商品やサービスを利用することでつながっています。東都生協の組合員活動には、普段なかなかできない出会いや体験の場がたくさんあります。

組合員が活動に参加することは、生協をいっそう強く充実させ、組合員同士や地域住民のネットワークを

1月号特集 組合員活動

機関誌東都生協だより「MOGMOG」編集委員&取材担当

話を聞くこと、文章を書くことが好きなあなた。一緒に「MOGMOG」の誌面作りをしませんか!
※年1回3~4月に募集しています



人の役に立ちたい!

保育ママ

組合員同士の助け合いです。組合員活動の時に1歳~未就学児をお預かりします。
※年1回1~2月に募集し、研修の後、保育ママとして登録。活動期間は1年です

ほっとはんど

組合員同士の対等・平等な「困ったときはお互いさま」の助け合いの会です。
援助を受ける、援助をする、賛助会員の3種類があります。
※登録は、ほっとはんど事務局



☎03-5374-4748
ホームページからも随時受付

商品やサービスの利用、声を出すことも大切な「くみかつ」!

「生協」は、よりよい暮らしを実現するために、出資も、利用も、運営も、全て組合員みなで行う組織です。商品やサービスの利用、声を出すことも、大切な「くみかつ」への参加です。



強化し、暮らしの問題解決力もさらに高まるといった相乗効果を生み出します。
東都生協にはさらにあなたの「やりたい」ことを応援する仕組みもあります。家庭でも、職場でもない、あなたらしくいられる第三の居場所として「くみかつ」への参加をお待ちしています。